

音楽科の学習について（第3学年）

1 音楽科において育成を目指す資質・能力

- 曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性についての理解と、表したい音楽表現や創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を養う。
- 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる力を養う。
- 音楽活動の楽しさを工夫することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度と豊かな情操を培う。

2 学習計画

1学期	2学期	3学期
<ul style="list-style-type: none">日本の叙情を感じて歌おう総合芸術とオーケストラの豊かな響きに親しもう。混声合唱のレパートリーを広げ言葉を生かして表現しよう。	<ul style="list-style-type: none">混声合唱の響きを楽しもう (合唱コンクールにむけて) クラス曲 学年合唱曲 全校合唱曲日本の伝統音楽に親しもう日本の楽器を体験しよう	<ul style="list-style-type: none">卒業式に向けて感謝の気持ちを込めて合唱しよう。 (卒業式歌) (全体合唱曲)

3 評価の観点 評価の資料

観 点	内 容
知識・技能	<ul style="list-style-type: none">曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 (発言・ペーパーテスト・実技テスト)
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受したことと関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 (発言・プリント、ペーパーテスト)
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうといている。 (実技テスト・授業中の発言・プリント)